

春季 認知症学習会

藝術
(アート)は
認知症ケアを超える



第一部 講演

『挑戦の先にあるモノ』
写真家 大塚健一郎氏

第二部 座談会

『藝術(アート)と認知症、その可能性』

Re-Live主宰 カリン・ダイヤモンド氏
写真家 大塚健一郎氏
医師 土方真吾氏
理学療法士 安達健太郎氏
認知症の人と家族の会 内出幸美氏

参加費無料

2025.5.18 ㊦ 13:30～16:30

会場：大船渡市市民文化会館

リアスホール マルチスペース

12:00～
13:30

「大船渡市大規模林野火災」
チャリティバザー

学習会の前に 毎回大好評の国際ソロプチミスト岩手リアスに
よるチャリティバザーを開催します！

主催：希望ヶ丘病院認知症疾患医療センター 社会福祉法人典人会

後援：公益社団法人認知症の人と家族の会岩手支部

いわて地域密着型サービス協会、国際ソロプチミスト岩手リアス

春季認知症学習会

藝術(アート)は認知症ケアを超える

この度、世界的写真家である鳥取県在住の大塚健一郎さんをお招きし、ひとり一人が持っている可能性、その見えない力を存分に引き出すことなど、写真や映像を通じて語っていただきます。

また、イギリス・ウェールズから来日している劇団 Re-Live 主宰カリン・ダイヤモンドさんから、演劇やコミック(漫画)で認知症を啓発している活動の様子などをご紹介します。

これを機会にアートを通じて、「認知症」を超え、自身の人生を見つめなおしてみませんか？

日 時 2025 年 5 月 18 日(日) 13:30~16:30

会 場 大船渡市民文化会館 リアスホール マルチスペース

内 容

進行 希望ヶ丘病院認知症疾患医療センター 医師 土方真吾 さん

第一部 講演 「挑戦の先にあるモノ」

写真家 大塚健一郎 さん

第二部 座談会 「藝術(アート)と認知症、その可能性」

Re-Live 主宰 カリン・ダイヤモンド さん

写真家 大塚健一郎 さん

医師 土方真吾 さん

理学療法士 安達健太郎 さん

認知症の人と家族の会 内出幸美 さん

参加者 子どもから 110 歳の方まで、どなたでも参加いただけます

主 催 希望ヶ丘病院認知症疾患医療センター 社会福祉法人典人会

後 援 公益社団法人認知症の人と家族の会岩手県支部

いわて地域密着型サービス協会、国際ソロプチミスト岩手リアス

連絡先 社会福祉法人典人会 ☎0192-27-8605 担当: 内出、新沼、戸羽

参加費は無料